

8. 真野川漁港整備事業 (完了)

津波により大きな被害を受けた真野川漁港を、漁業が再開できるよう再整備しました。

事業概要

- 津波により大きな被害を受けた真野川漁港を再整備します。再び漁業が行えるように整備し、水産物の安定供給を図ります。
- 本格的な操業再開に向けて、次の施設を整備しました。
 - ① 漁船保全修理施設
 - ② 作業保管（漁具倉庫）施設
 - ③ 作業保管（作業場）施設
 - ④ 水産物鮮度保持（製氷貯氷）施設
 - ⑤ 水産物荷さばき施設
 - ⑥ 海水処理施設
 - ⑦ オイルフェンス等保管施設



スケジュール

項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
設計業務	→						
漁船保全修理施設	→						
作業保管 (漁具倉庫) 施設		→					
作業保管 (作業場) 施設		→	→				
水産物鮮度保持 (製氷貯氷) 施設		→	→	→			
水産物荷さばき施設		→	→	→			
海水処理施設		→	→	→			
オイルフェンス等 保管施設		→	→	→	→	→	→

施設の規模

施設の名称	規模	構造等	備考
①漁船保全修理施設	24.3m ²	木造平屋建て	26年3月完成
②作業保管（漁具倉庫）施設	973.8m ²	木造平屋建て	27年3月完成
③作業保管（作業場）施設	600.0m ²	鉄骨平屋建て	28年3月完成
④水産物鮮度保持（製氷貯氷）施設	97.0m ²	鉄骨3階建て	28年3月完成
⑤水産物荷さばき施設	995.3m ²	鉄筋コンクリート2階建て	28年3月完成
⑥海水処理施設	51.5m ²	鉄骨地下1階	28年3月完成
⑦オイルフェンス等保管施設	54.0m ²		令和2年3月完成

事業費

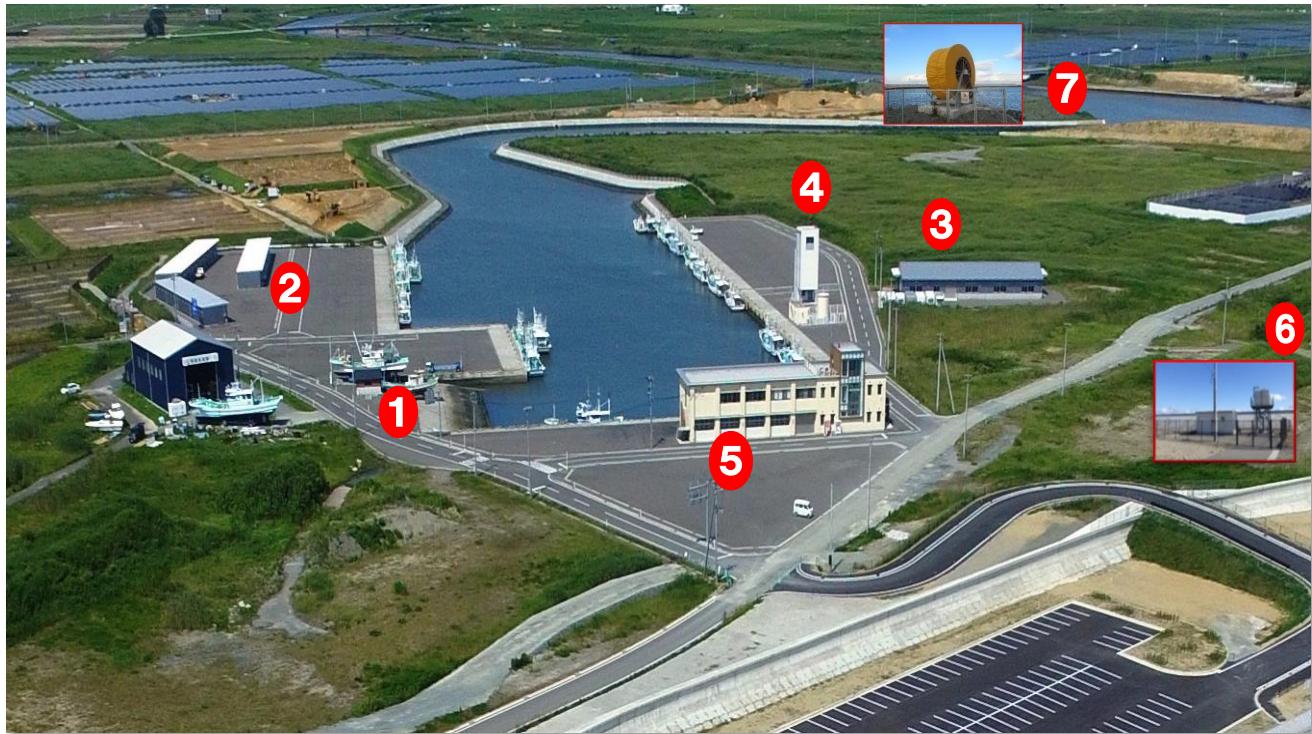
総事業費	約10億円	復興交付金
------	-------	-------

担当部署

- 南相馬市農林水産部 農政課振興係
TEL 0244-44-6807



真野川漁港完成写真



整備施設の内容

- ① 漁船保全修理施設
※平成26年3月完成

修理や点検が必要となった船を上架する（陸に引き揚げる）ための施設です。海からのスロープにより、船を載せる台車（架台）、引き上げるためのワイヤーとワインチなどが整備されました。
- ② 作業保管（漁具倉庫）施設
※平成27年3月完成

漁に用いる漁具や漁網を共同で保管しておくための倉庫です。
- ③ 作業保管（作業場）施設
※平成28年3月完成

漁港における様々な共同作業を行うための施設です。これまでと異なり集落と漁港の距離が離れるため、この施設の中で様々な作業を行います。
- ④ 水産物鮮度保持（製氷貯氷）施設
※平成28年3月完成

水揚げした水産物の鮮度保持に必要な「氷」を作り供給する施設です。3階で製氷しトラックや保管庫に直接「氷」を入れられるよう1階部分には車が停められ、2階から氷が落ちてくる仕組みです。
- ⑤ 水産物荷さばき施設
※平成28年3月完成

水揚げされた水産物を出荷するための施設です。1階は市場に相当する施設、2階には事務室や会議室などが整備されています。
- ⑥ 海水処理施設
※平成28年3月完成

海から海水をろ過しながら取水する施設です。
- ⑦ オイルフェンス等保管施設
※令和2年3月完成

真野川から漁港へごみ等の流入を防ぐためのオイルフェンス等を収納保管するための施設です。